

第 78 回番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和元年 8 月 30 日(金) 午前 10 : 00 ~ 11 : 30
2. 開催場所 COM 倶楽部会議室 (箕面市船場東 2-5-47 COM3 号館 5 階)
3. 委員の出席 委員総数 6 名
- 出席委員 5 名
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、神垣美代香
中川弘佳、智内威雄
- 欠席委員の氏名 桑田政美
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (取締役統括部長)
大平麻由美 (放送局長兼編成部担当課長)
小川 亮 (編成課員)
4. 議 題 1) 番組 広瀬さとし Jimmy の ^{アイム オン ファイヤー}「I' m On Fire ~ !」
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

ハードロックバンド「44MAGNUM」の35周年イヤーとして、2018年4月～2019年3月までの限定で、ギタリスト広瀬さとし氏がDJをつとめる月1回の60分番組がスタート。全国にいる広瀬氏のファンにとっては待望のラジオ番組として、1年間放送されました。

その後も、ファンの希望に応え、2019年度は、第5週放送の年4回ペースで継続。内容も、70年代の音楽やカルチャーを中心にテーマを置き、長年日本のトップロックバンドを走ってこられた広瀬氏の知識や持論をさく裂させてお送りしています。多感な幼少期～青年期を吹田市で過ごした広瀬氏から飛び出す北摂の話題や、懐かしい70年代の話題は、ファンのみならず、親近感をもって聴いていただけると期待しています。

(2) 審議

A 委員：番組の出だしで好きなジャンルの曲が流れ、トークが始まったので、とてもひかれていった。ギタリストのかただが、口調が落ち着いていて、声のトーンも一定ではあるが、とても聞きとりやすく心地よかった。アシスタントのお二人がどういうかたちなのか分からなかったが、3人のやりとりが心地よく、質問もうまくもっていき、本当に喫茶店でお話されているような自然な雰囲気だった。平日に帯で流している箕面の情報番組とはまた違い、かつて北摂にお住まいだったかたが、遠く離れたところから見た箕面や北摂を話すのは新鮮な印象で、箕面に住んでいる私たちが、箕面のことを考えるのによい目線だと感じた。音楽がもっと聞きたかった。

B 委員：箕面色が全開に出た、箕面の放送局として理想の番組だった。客観的に見た箕面を「もみじ」などのキーワードを散りばめながら語るテクニックがうまい。箕面の宣伝としてはずば抜けている印象。音楽番組という位置づけだと思うが、トーク番組といってもよい。箕面を分かりやすく整理して

説明してくださっていたので知ることも多かった。また、次の万博にも結びつけながら話されていたのでうまいなと感心した。また、おもしろかったのは、時折、三島由紀夫や岡本太郎、矢吹ジョーなどが出て来て、それらをまとめながら名言が飛び出していた。たとえば「生きざまが作品」とか。令和に重ねて天皇の話などもあり、とにかく話題が幅広く、トーク番組として感動した。

C 委員：トークを聞いた印象と、ミュージシャンという立ち位置とにギャップがあったが、タッキー816の中で、インターネットで一番聞かれている番組と聞き、こういうかたに協力してもらいながらタッキー816がもっと聞かれるようになったらいい。

委員長：箕面や北摂ものことも、アーティストとして少し違った角度から話されている印象だった。

D 委員：気になったのが音声のバランスとアシスタントのかたの役割。DJのかたは耳心地のいいお声だった。映画や万博などと、話題があちこち飛んでいたのので、テーマを決めて一つひとつをもっと絞って深掘りしてもいいと思う。

E 委員：番組タイトルからは聞かないだろう部類の番組だが、聞いてみたらおもしろかった。語り口は落ち着いていて、いい意味で、ハードロックバンドのギタリストの番組という先入観を覆された。太陽の塔の話は一部事実と異なっていた部分もあったが、懐かしく聞いた。彼は自分の下の世代になるが、彼らの世代はこんなことを感じていたのかと当時に思いをはせながら聴けた。本人が昼間の喫茶店のおしゃべりと言っているとおり、リラックスした感じで、日曜日の午後に聴くのにちょうどいい。ファンにとっては、ステージとは別の顔が出ていて興味深いのではないか。番組でかけていた曲も、トークと違和感がなかった。世間一般でアーティストの番組が増えているが、ステージでは表現できない部分（本音など）をラジオでは伝えることができるからかもしれない。タッキー816では、地元のみならず、各地にファンがついて貴重な番組だと思う。SNSでの番組情報の発信もされているのがよい。

委員長：ほかに何か意見などはあるか

C 委員：大阪大学外国語学部が船場に移転するにあたり、大学との連携にもっと取り組むことができないか。

D 委員：オリンピックに向けて盛り上げていくような番組や、市民みんなが興味があることをテーマにしたインタビュー番組などがあってもいい。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<http://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和元年 8 月 30 日

箕面FMまちそだて株式会社

番組審議会